

**令和4年度
宮崎県職員採用試験【大学卒業程度（土木）】**

専門論文試験課題

<課題>

令和4年1月22日の深夜に、日向灘を震源とする地震（M6.6）が発生し、県北部の延岡市や高千穂町で震度5強を観測しました。

本県での震度5強の観測は、熊本地震以来6年ぶりであり、近い将来発生するであろうと言われている「南海トラフ巨大地震」へ備え、対策を着実に進めることが急務となっています。

また、本県は、台風や集中豪雨など、これまでも頻繁に様々な災害による被害を受けてきました。さらに近年では、台風の強大化、「線状降水帯」などによりもたらされる集中豪雨の頻度の増加が懸念されており、適切な防災・減災対策を計画的に講じていく必要があります。

そこで、大地震や台風、集中豪雨等の様々な自然災害から県民の安全・安心な暮らしを確保するため、どのような対策を進めていくべきか、土木技術者としてのあなたの考えを述べなさい。